

2015 ものづくり総合大会

ホームページお得情報

ものづくり総合大会 <http://jma-seisan.jp/>

- 企画委員 特別インタビュー**
先進企業から集った選抜メンバーである企画委員の方々に、ものづくりへの熱い思いをインタビューいたしました。
- 企画委員会 ディスカッション集プレゼント**
企画委員会のディスカッションの模様を一冊にまとめました。
- 特別小冊子「これからの生産技術者の役割」プレゼント**
ものづくりに携わる生産技術者必読の小冊子を3部構成にて作成しました。
【第1部】これからのものづくりに関する生産技術者の役割
【第2部】生産企画
【第3部】先行生産技術の開発
- 特別小冊子「これからの第一線監督者の役割」プレゼント**
これからの日本の製造業を支える第一線監督者必読の小冊子を3部構成にて作成しました。
【第1部】『ものづくり現場』の現状
【第2部】第一線監督者の役割と必要能力
【第3部】第一線監督者の育成
- 特別小冊子「これからの調達部門の役割」プレゼント**
購買・調達部門の変遷と現状、そしてこれからの役割について記した小冊子を作成しました。
- メールマガジン登録**
日本能率協会ではものづくりに関する貴重な情報をメールマガジンにて発信しています。この機会に是非ご登録ください。



開催にあたって

ものづくり総合大会は52年にわたり開催されている、ものづくり戦略・生産技術・製造・購買調達・開発設計・品質・人材育成部門の方々に、3日間のべ約3,000名にご参加いただく伝統ある優秀企業事例の講演会です。

本大会では、ものづくり戦略・生産技術・製造・購買調達・開発設計・品質・人材育成領域における広いものづくり視点から、講演企業各社の実践的な最新事例に学び、自社活動へ即座にご活用いただくことができます。

我々日本能率協会は、日本製造業のイノベーションが世界を変えると信じており、各企業の異なる考え方・取組みを共有することが大きな価値を生み、企業の課題解決や継続的な発展に寄与すると信じています。

日本産業界からの推薦や期待が反映された、年に一度の貴重な情報交流と人的交流の場に、あなたもぜひ足を運びください。



大会の特長

- 先進優良企業の経営者がこれからのものづくり経営を語ります！(オープニングセッション)
- ものづくりの改革・改善分野において貢献された方を表彰します！(オープニングセッション)
- 先進企業36社が最新のものづくり事例を語ります！(企業事例セッション)
- 生産・調達・開発・品質の広いテーマから、これからのものづくりを考察できます！(企業事例セッション)

協賛

(順不同・一部予定を含む)

一般社団法人日本機械工業連合会
公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
公益社団法人日本プラントメンテナンス協会
一般社団法人日本工作機械工業会
一般社団法人日本機械学会
公益社団法人日本経営工学会

日本メンテナンス工業会
一般社団法人日本化学工業協会
一般社団法人日本産業機械工業会
一般社団法人日本設備管理学会
一般社団法人日本鉄鋼連盟

日本能率協会は、3大会を通じて経営革新の推進をお手伝いします

日本能率協会では
●ものづくり総合大会 (15.2.18~)
●マーケティング総合大会 (15.3.3~)
●K A I K Aカンファレンス (15.2.18~) の3大会を開催しております。

参加申込書 FAX.03-3434-5505 <http://jma-seisan.jp/>

2015 ものづくり総合大会

2015年2月18日(水)~20日(金)

ふりがな (会社名) (正式名称)	事業所名	参加区分 日本能率協会法人会員 上記会員外
所在地	電話番号(市外局番からご記入ください)	
ふりがな	所属役職名	FAX番号(市外局番からご記入ください)
派遣責任者名	()	
E-mail	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 する しない	
ふりがな	参加されるセッションの <input type="checkbox"/> 印に✓点をいれてください。	
参加者名	2/18(水) 2/19(木) 2/20(金)	受付No.
所属・役職名	OP A-1 A-2 A-3 A-4 A-5 A-6 B-1 B-2 B-3 B-4 B-5 B-6 C-1 C-2 C-3 C-4 C-5 C-6 D-1 D-2 D-3 D-4 D-5 D-6 E-1 E-2 E-3 E-4 E-5 E-6 F-1 F-2 F-3 F-4 F-5 F-6	
E-mail	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 する しない	
ふりがな	参加されるセッションの <input type="checkbox"/> 印に✓点をいれてください。	
参加者名	2/18(水) 2/19(木) 2/20(金)	受付No.
所属・役職名	OP A-1 A-2 A-3 A-4 A-5 A-6 B-1 B-2 B-3 B-4 B-5 B-6 C-1 C-2 C-3 C-4 C-5 C-6 D-1 D-2 D-3 D-4 D-5 D-6 E-1 E-2 E-3 E-4 E-5 E-6 F-1 F-2 F-3 F-4 F-5 F-6	
E-mail	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 する しない	
ふりがな	参加されるセッションの <input type="checkbox"/> 印に✓点をいれてください。	
参加者名	2/18(水) 2/19(木) 2/20(金)	受付No.
所属・役職名	OP A-1 A-2 A-3 A-4 A-5 A-6 B-1 B-2 B-3 B-4 B-5 B-6 C-1 C-2 C-3 C-4 C-5 C-6 D-1 D-2 D-3 D-4 D-5 D-6 E-1 E-2 E-3 E-4 E-5 E-6 F-1 F-2 F-3 F-4 F-5 F-6	
E-mail	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 する しない	
日本能率協会への連絡希望事項		
参加料	1日単位 日 x 円 = 円	
料	全期間 人 x 円 = 円	
金	合本 冊 x 円 = 円	
	合計 円(税抜)	
お振込予定日	月 日	
参加申込先、参加証・請求書に関する問い合わせ先	HDB81A	参加証発行日 請求書発行日 領 収 日

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
一般社団法人日本能率協会 JMAマネジメントスクール
FAX: 03-3434-5505 TEL: 03-3434-6271 E-mail: seminar@jma.or.jp
(受付時間)月~金曜日9:00~17:00(ただし年末年始および土・日・祝日を除く)

2015 ものづくり総合大会 参加申込規定

参加区分	1名あたり参加料(税抜)	全期間参加料(3日間)	1日単位参加料
一般社団法人日本能率協会法人会員		128,000円	48,000円
上記会員外		133,000円	54,000円

※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。
●参加申込みは、3日間もしくは1日単位となります。
●期間内の交代参加が可能です。参加証を受け取りお預かりする事もできます。その際、交替で参加される方のお名前をお知らせください。
●参加料には、参加されるセッションのテキスト資料(分冊)代が含まれます。
●法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>

テキスト合本 特別頒布価格1冊あたり(税抜)	50,000円
2015ものづくり総合大会参加者	250,000円
参加者以外	

※テキスト合本は、オープニングセッション・A1~F6の全30セッションのテキストならびにコーディネーターによる解説を加えた資料です。
※参加セッションのテキスト資料(分冊)につきましては、受付にてお渡しいたします。

参加申込方法

- 申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお送りください。インターネットからもお申し込みいただけます。(開催期間のお申込みは、定員の関係上ご参加いただけませんこととさせていただきます。あらかじめ残席を電話でご確認ください。)
- 電話ではご予約のみの承りとなります。その場合でも申込書は必ずお送りください。
- 参加証・請求書は開催1か月前から発送を開始いたします。なお、1か月以内のお申込みの場合は、申込書受領後1週間ほどで参加証・請求書を送送いたします。
- 参加料は請求書に記載されており、「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振込みください。期限までにお支払いいただけないお客様については、ご参加いただけない場合がございますのでご注意ください。
- なお、支払い期限が過ぎしてしまう場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振込み日のご連絡をお願いいたします。(振込み手数料については貴社にてご負担ください)
- 参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合つかない場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

【キャンセル規定】
開催7日前(開催初日を含まず計算)~前々日:参加料の30%
開催前日および当日:.....参加料全額
万キャンセルの場合は必ずファックスでご連絡ください。

ご注意

- テキスト資料は会場でお渡しします。
- 参加者以外の方への合本のお渡しは開催後発送させていただきます。
- 会場内での携帯電話・パソコンの利用および録音機・ビデオカメラ等による録音・録画・撮影はご遠慮ください。
- お申込みをいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。

報道関係の皆様へ

取材を希望される場合は、事前に広報グループ(Tel:03-3434-8620)までお問合せください。当日会場での取材申込は断りますことがあります。

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。会員外の方はこの機会に是非入会をご検討ください。
お問い合わせ:TEL 03(3434)1410

会場案内

所在地
東京コンファレンスセンター・品川
東京都港区港南1-9-36 アレア品川
TEL:03-6717-7000
参加者のお呼び出しはできません。

交通のご案内
JR品川駅南口(東口)より徒歩2分
(JR山手線、京浜東北線、東海道線、横須賀線、東海道新幹線 等)

参加申込先、参加証・請求書に関する問い合わせ先
〒105-8522
東京都港区芝公園3-1-22
一般社団法人日本能率協会 JMAマネジメントスクール
FAX: 03-3434-5505
TEL: 03-3434-6271
E-mail: seminar@jma.or.jp
(受付時間)月~金曜日9:00~17:00(ただし年末年始および土・日・祝日を除く)

2015ものづくり総合大会 企画委員 (順不同・敬称略)

委員長	新 誠一	国立大学法人電気通信大学 情報理工学研究所 知能機械工学専攻 教授
委員	後藤 慎二	旭化成株式会社 生産技術本部 生産技術センター センター長
	中川 昭彦	オムロン株式会社 グローバルものづくり革新本部 購買プロセス革新センター 原価企画革新部 部長
	五十川正彦	オリパス株式会社 ものづくり革新センター 統括室 生産企画部 製造人材企画グループ 課長
	奈良 昭彦	オリパス株式会社 ものづくり革新センター 統括室 購買企画部 部長
	大谷 泰久	花王株式会社 ビューティケアSCMセンター 部長 (技術担当)
	真崎 武	サンデン株式会社 生産本部 工機開発部 部長
	戸田 茂生	セイコーエプソン株式会社 ものづくり塾 部長
	関根 淳一	ソーニー株式会社 生産技術部門 戦略担当部長
	川村 浩之	TDK株式会社 生産本部 生産技術グループ モノづくり推進部 統括課長
	高田 淳	株式会社東芝 生産企画部 参事
	永安 直人	東レ株式会社 生産本部 嘱託 技術士
	井上 真一	トヨタ自動車株式会社 生産管理 PP (プロフェッショナルパートナー)
	中里 芳夫	日産自動車株式会社 APW推進部 シニアエンジニア
	久保田紀行	日本電気株式会社 ものづくり統括本部長
	吉野 浩	日本電気株式会社 ソリューション調達本部 調達改革統括部 シニアエキスパート
	山村 聡	パナソニック株式会社 モノづくり本部 企画グループ グループマネージャー
	折橋 律郎	株式会社日立製作所 モノづくり戦略本部 企画部 担当部長
	清水目 勉	富士ゼロックス株式会社 プロフェッショナル・アドバイザー部 グループ長
	前田 智彦	富士通株式会社 テクノロジ&ものづくり本部 生産革新センター シニアディレクター
	万年 博之	本田技研工業株式会社 四輪事業本部 生産統括部 生産企画統括部 事業企画室 室長
	津山 哲基	三菱重工業株式会社 技術統括本部 ものづくり革新推進部 戦略グループ グループ長
	江頭 誠	三菱電機株式会社 生産技術部 主管技師長
	鈴木 晴久	ヤマハ発動機株式会社 生産本部 生産戦略統括部 生産管理部 部長
	杉浦 純一	横河マニュファクチャリング株式会社 生産技術開発部 部長
	加々美 茂	横浜ゴム株式会社 タイヤ生産技術本部 本部長
	万代 好孝	ライオン株式会社 生産本部 生産管理部 担当部長
	高月 章吾	株式会社リコー グローバル生産革新センター 生産改革室 GPD推進グループ グループリーダー

企画委員会ディスカッション 無料プレゼント

ダウンロードはこちら URL <http://jma-seisan.jp/15kd>

日本のものづくり企業から集った、27人の精鋭たち。この方々は、日本能率協会より企画委員の派遣をご依頼させていただいた先進企業から集った選抜メンバーです。この企画委員の方々の知恵と英知を結集し、2015ものづくり総合大会のプログラムは生まれました。

ものづくり総合大会は、50年超の歴史を誇る優秀企業事例講演会です。その背景には、「日本の製造業をよりよいものになりたい」という使命感、「いま、学ぶべきことは何か」という課題感、「みんなで企画を出しあおう」という連帯感を基にした、企画委員の想いがあるのです。

本年度、52回目の開催となる2015ものづくり総合大会も、企画委員の生の声を起点にして構成されています。本冊子では、現在の日本製造業が抱える課題感やニーズの一端を表出化し、そこから生まれた2015ものづくり総合大会プログラムについて、事務局の視点から整理し、ご紹介いたします。



